

記事 1.地下鉄施設等の保守、維持に関する研究会(第5回土木部会)を開催

2.仙台市地下鉄東西線の正式な駅名を決定

1. 地下鉄施設等の保守、維持に関する研究会(第5回土木部会)を開催しました。

去る2月21日(金)14時から、当協会5階会議室において名古屋市交通局をはじめ10事業者で構成する「第5回土木部会」を開催し、10事業者の担当者15名並びに鉄道総合技術研究所3名が参加しました。

この「土木部会」は、「地下鉄における構造物の予防保全手法の確立をめざして」をテーマに研究会を実施しておりますが、今回は「コンクリート構造物の劣化について」を議題とし、鉄道総研のコンクリート材料担当 上田研究室長から「コンクリート構造物の劣化に及ぼす水の影響」、同トンネル担当 焼田主任研究員から「トンネル補修材の長期耐久性」について講演を頂くとともに、事業者間でディスカッションを行いました。



土木部会の模様①

まず、「コンクリート構造物の劣化に及ぼす水の影響」では、コンクリート構造物の断面修復材の耐久性の考え方及び界面処理の影響などについて説明を受け、補修に当たっては、コンクリートと断面補修材との境界面における水の移動を防ぐことが重要であるとの説明を受けました。



土木部会の模様②

その後、10事業者の「構築物補修工事の結果」をとりまとめた資料を事務局から提示するとともに、東京地下鉄(株)、東京都交通局などから補修の実情について説明がありました。

次に、「トンネル補修材の長期耐久性」では、補修・補強後のトンネルの耐久性評価が維持管理上重要であり、補修後1年の試験結果が良好であれば、施工後11年経過しても経年による強度低下が見られないことを確認できたとの説明がありました。

その後、事業者の抱える課題について、各事業者の担当者と鉄道総研の方々との間で質疑、情報交換が熱心に行われ、補修の方法、補修材料の選択等については、さらなる研究が必要なことが分かりました。

これらの議論の状況を踏まえ、「土木部会」においては、今後「コンクリート構造物の劣化判定」などについて引き続き検討・研究を進めるとともに、「予防保全手法の確立」に繋げていくこととしています。

2. 仙台市地下鉄東西線の正式な駅名が決まりました。

仙台市交通局では、平成 27 年開業予定の地下鉄東西線の正式な駅名を決定しました。

仙台市交通局では、外部委員で構成する仙台市地下鉄東西線駅名検討委員会からの提言、市民意見募集の結果、地域団体などからの要望・意見を踏まえ、地下鉄東西線の正式な駅名を決定しました。

(1).正式駅名

各駅の正式駅名と決定理由は以下のとおりです。

仮称駅名	正式駅名	決定理由
動物公園	八木山動物公園	市民意見募集で多数寄せられた「八木山動物公園」は、駅名としてはやや長いという意見もあるが、仮称駅名に地名の「八木山」をつけることによって、駅の所在地をより特定しやすくなることから、市内外から多くの観光客を誘致する上でも有効であることも考慮し、「八木山動物公園」とする。
青葉山	青葉山	駅周辺の地域性や駅位置を考慮し、仮称駅名どおり「青葉山」とする。
川内	川内	駅周辺の地域性や駅位置を考慮し、仮称駅名どおり「川内」とする。
国際センター	国際センター	国際センターは、国際会議場や一般市民向けの国際交流施設を備え、開館 22 年を迎えた現在では、駅周辺を代表する施設として知名度が高い。また、仙台市は平成 6 年には国際会議観光都市にも指定され、今後、本市が更なる国際都市を目指す上での象徴となる施設でもある。 よって、駅周辺における国際センターの位置付けを重視し、仮称駅名どおり「国際センター」とする。
西公園	大町西公園	西公園は市民への知名度が高く、駅が公園内にも立地することをも考慮すれば、駅名に「西公園」を用いることは適切であると考ええる。更に駅周辺の地名を用いて来訪者へ駅の所在地をより分かりやすく案内することや、今後の街の発展を願う地域からの要望も考慮し、「大町西公園」とする。
一番町	青葉通一番町	都心部の中心商業地である駅周辺の一番町の市民の知名度が高いことを考慮すれば、駅名に「一番町」を用いることは適切であると考ええる。更に駅が都心の目抜き通りの青葉通に設置されること、駅の所在地を市内外からの利用者により分かりやすく案内することが望ましいと考えられることから、「青葉通一番町」とする。
仙台	仙台	地下鉄南北線や JR 線との位置関係も考慮すると同じ駅名が望ましいため、仮称駅名どおり「仙台」とする。

新寺	宮城野通	駅周辺地域は、仙台市東部の主要幹線道路であり、景観地区としても指定されている宮城野通に近接しており、この通名を地域発展の象徴とし、駅名としたいと願う地域からの要望も考慮し、「宮城野通」とする。
連坊	連坊	駅周辺の地域性や駅位置を考慮し、仮称駅名どおり「連坊」とする。
薬師堂	薬師堂	駅の近隣には、国指定の重要文化財である薬師堂が存在し、駅の所在地を特定することが比較的容易でもあることから、仮称駅名どおり「薬師堂」とする。
卸町	卸町	駅周辺の卸町地区は、今後の街づくりを展望し、地域の代表としてふさわしいことなどを考慮し、仮称駅名どおり「卸町」とする。 (表記については、住居表示においても用いられ、日常的に浸透している漢字とする。)
六丁の目	六丁の目	駅周辺の地域性や駅位置を考慮し、仮称駅名どおり「六丁の目」とする。
荒井	荒井	駅周辺の地域性や駅位置を考慮し、仮称駅名どおり「荒井」とする。

(2)副駅名

駅名検討委員会からの提言等を考慮し、駅名標等に併記する副駅名を採用することとし、以下のとおり決定しました。

正式駅名	副駅名
青葉山	東北大学青葉山キャンパス前
川内	東北大学川内キャンパス前
国際センター	仙台城跡入口
連坊	仙台一高前



(参考: 勾当台公園という駅名の下に、やや小さく「県庁 市役所前」と表示)

(3).これまでの経緯

- 平成 25 年 4 月 仙台市地下鉄東西線駅名検討委員会設置 (6、7、10、11 月開催)
- 7 月～8 月 市民意見募集
- 12 月 駅名検討委員会から提言

平成 26 年度「児童福祉週間」の標語

(入選作品)

「ありがとう」 そのひとことで 笑顔になれる (稲元^{いなもと} 瑞希^{みずき}さん 11 歳 千葉県)

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp